

報道機関各社様

札幌国際芸術祭 2020 の中止について

札幌国際芸術祭実行委員会では、「札幌国際芸術祭 2020」の本年12月の開幕に向けて準備を進め、9月には参加アーティストや作品等についての最終発表を予定していたところです。

しかしながら、世界的に新型コロナウイルス感染症が収束しない中において、渡航制限や移動の自粛等により、展示の準備・実現や、冬の札幌の魅力と合わせた作品鑑賞が困難となる可能性があること、また、判断の遅れにより関係者の負担が大きくなること等から、残念ながら「札幌国際芸術祭 2020」を中止することといたしました。

なお、2年余りの期間をかけて作り上げてきた本芸術祭の企画内容や参加アーティスト、作品のアイデア等は記録として取りまとめ、今後、公式ホームページ等で公開する予定です。

札幌国際芸術祭実行委員会は、次回「札幌国際芸術祭 2023」の開催に向けて検討を進めてまいります。

1 札幌国際芸術祭 2020 概要

*印は今回初公開となる情報（9月公開予定だったもの）

(1) 名称

札幌国際芸術祭 2020 / Sapporo International Art Festival 2020 (略称: SIAF2020)
ウサ モシリ ウン アシカイ ウタラ サッポロ オッタ ウエカラバ
Usa Mosir un Askay utar Sapporo otta Uekarpa (アイヌ語)

(2) 会期

2020年12月19日(土)～2021年2月14日(日) (58日間)

(3) ディレクターチーム (企画体制: 別添)

天野 太郎 / アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシエツカ / 田村 かのこ

(4) テーマ

Of Roots and Clouds: ここで生きようとする Sinrit / Niskur (アイヌ語)

(5) 参加アーティスト (詳細: 別添)

全48組 (海外15組、国内27組、その他6組) *

(6) 会場

札幌市民交流プラザ / モエレ沼公園 / 札幌芸術の森 / 北海道立近代美術館 / mima 北海道立三岸好太郎美術館 / 札幌市資料館 (旧札幌控訴院) / 札幌大通地下ギャラリー 500m 美術館 / 本郷新記念札幌彫刻美術館 * ほか

(7) 主催

札幌国際芸術祭実行委員会 / 札幌市

2 札幌国際芸術祭 2020 の記録 (アーカイブ) 作成について

これまで準備した企画内容等の記録を作成し公開予定
(公式ホームページ、印刷物、イベント等による公開を検討中)

3 札幌国際芸術祭実行委員会 会長コメント (別紙1のとおり)

4 札幌国際芸術祭 2020 統括ディレクターコメント (別紙2のとおり)

問い合わせ先: 札幌国際芸術祭実行委員会事務局 日比野、國安
TEL: 011-211-2314 E-mail: press@siaf.jp

札幌市にとって3回目の芸術祭となる「札幌国際芸術祭 2020」は、今回初めての冬期開催を予定しておりました。これは、雪の降り積もる札幌の街とともに、素晴らしい現代アート、メディアアートを体感していただこうと考えたものです。その実現のため、これまでディレクターをはじめ、キュレーター、アーティスト、事務局スタッフなどが一丸となって検討、準備を進めてきたところです。

本年に入り、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大する中、ディレクターチームからはオンラインの活用を含めたご提案を頂くなど、開催に向けてさまざまな検討を重ねてまいりました。しかしながら、最終的には「札幌の街とともに作品を体感していただく」ことがこの芸術祭の本質であるという認識の下、実行委員会として中止という判断に至ったものです。

「札幌国際芸術祭 2020」は中止となりますが、人々の心を豊かにする文化芸術の取組を次へとつなげていくためにも、これまで準備してきた企画及び経緯は記録としてまとめると共に、この冬に向けてイベント等を実施できないか検討したいと思います。さらには、次回3年後の芸術祭開催についての検討を始めたいと考えております。

ぜひ引き続き、札幌国際芸術祭にご注目くださいますようお願い申し上げます。

札幌国際芸術祭実行委員会 会長
札幌市長 秋元 克広

「札幌国際芸術祭 2020」の中止について、ディレクターチームを代表してメッセージを記します。

中止のお知らせにあるとおり、今後の新型コロナウイルス感染症の影響がどうなるのか予測できないことが大きな理由です。中止は突然の決定ではなく、5月に入って事務局から本年の開催についての懸念が示され、その後、各ディレクターと事務局の間でさまざまな善後策を検討したことは皆さんにもお伝えしたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響が本格化し始めた本年3月以降、他の芸術祭や美術館における展覧会が、次々と会場の閉鎖、あるいは事業の延期に追い込まれたのは周知のことです。これらは準備段階において、その後の深刻な事態を予測不可能であったことに起因していますが、こうした事態を踏まえて展覧会をこれから準備する立場にある我々としては、相応の経費をかけて本芸術祭を安全に実施、開催する担保が取れない状況を見做すことはできませんでした。

中止とはいえ、芸術祭の準備としては、すでに参加アーティストとその企画内容がほぼ確定している段階にありましたので、ご理解いただければ、その全容を記録として残し、札幌市民はもとより、広く国内外に発信したいと考えております。「札幌国際芸術祭 2020」をアーカイブ化することが、次の芸術祭(2023)につながる契機にもなると信じているからです。

最後になりましたが、参加アーティストにはコンセプトから企画内容に至るまでさまざまなアイデアや刺激を頂くと共に、一緒に芸術祭を作り上げる準備をしていただきました。その熱意と協力を改めて感謝いたします。またこれまで、ご支援やご協力を頂きましたすべての方々にも、深く感謝申し上げます。

札幌国際芸術祭 2020 統括ディレクター
天野 太郎

ディレクターズニュースの配信について

今回の発表(札幌国際芸術祭 2020 中止)を受けて、各ディレクター(天野 太郎 / アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ / 田村 かのこ)のコメントを[札幌国際芸術祭 YouTube チャンネル](#)で公開します(7月22日17時公開予定)。

また今後も、ディレクターと市民の対話の場やアーティストのトーク企画などを、オンラインでの配信を基本として設ける予定です。



札幌国際芸術祭



(別添)

札幌国際芸術祭 2020 参加アーティスト／Lineup of Artists

*印は今回初公開となる情報 (9月公開予定だったもの)

アーティスト/団体名		出身地
阿部 修也 *	Shuya Abe *	日本
青山 悟	Satoru Aoyama	日本
ジュリアン・シャリエール	Julian Charrière	スイス
Cod. Act	Cod. Act	スイス
アナ・ドミトリウ *	Anna Dumitriu *	イギリス
アレックス・メイ *	Alex May *	イギリス
シャルロッテ・アイフラー *	Charlotte Eifler *	非公開
藤戸 竹喜 *	Takeki Fujito *	日本
後藤 拓朗	Takuro Goto	日本
原 良介	Ryosuke Hara	日本
ヒスロム *	hyslom *	日本
一原 有徳	Arinori Ichihara	日本
伊波 リンダ *	Linda Iha *	日本
エドワード・イナトビッチ (Re:Senster)	Edward Ihnatowicz (Re:Senster)	ポーランド
池田 宏 *	Hiroshi Ikeda *	日本
井越 有紀 *	Yuki Ikoshi *	日本
パヴェル・ヤニツキ *	Pawel Janicki *	非公開
プシエミスワフ・ヤシャルスキ	Przemyslaw Jasielski	ポーランド
上村 洋一 *	Yoichi Kamimura *	日本
神田 日勝	Nissho Kanda	日本
川村 則子 *	Noriko Kawamura *	日本
小金沢 健人 *	Takehito Koganezawa *	日本
アレクサンダー・コマロフ *	Aleksander Komarov *	ベラルーシ
マキシム・ティミンコ *	Maxim Tyminko *	ウクライナ
ディアナ・レロネク *	Diana Lelonek *	ポーランド
キャロリン・リーブル	Carolin Liebl	ドイツ
ニコラス・シュミットプフェーラー	Nikolas Schmid-Pfähler	ドイツ
増山 士郎 *	Shiro MASUYAMA *	日本
featuring ジュリー・フィアラ *	featuring Julie Fiala *	カナダ
三岸 好太郎	Kotaro Migishi	日本
三上 晴子	Seiko Mikami	日本
持田 敦子	Atsuko Mochida	日本
ジョアナ・モール *	Joana Moll *	スペイン
村上 慧	Satoshi Murakami	日本
中崎 透	Tohru Nakazaki	日本
西野 達 *	Tatzu Nishi *	日本
小田原 のどか *	ODAWARA Nodoka *	日本

(別添)

オキ*	OKI*	非公開
長万部写真道場*	Oshamambe Camera Club*	日本
大槌 秀樹	Hideki Ozuchi	日本
朴 炫貞*	Hyunjung Park*	韓国
クラス・ポビッツァー	Klaus Pobitzer	イタリア
ライナー・プロハスカ	Rainer Prohaska	オーストリア
ニコラス・ロイ*	Niklas Roy*	ドイツ
カティ・ヒッパ*	Kati Hyyppä*	フィンランド
染谷 聡*	Satoshi Someya*	日本
クリスタ・ソムラー*	Christa Sommerer*	非公開
ロラン・ミニョノー*	Laurent Mignonneau*	非公開
曾根 裕*	Yutaka Sone*	非公開
ターヴィ・スイサル*	Taavi Suisalu *	エストニア
諏訪 敦*	Atsushi Suwa*	日本
スザンヌ・トレイスター	Suzanne Treister	イギリス
山口情報芸術センター[YCAM] *	Yamaguchi Center for Arts and Media*	日本
吉田 真也*	Shinya Yoshida*	日本

※氏名アルファベット順

全 48 組 (海外 15 組、国内 27 組、その他 6 組) *

(別添)

札幌国際芸術祭 2020 企画体制 / SIAF2020 Curatorial Team

*印は今回初公開となる情報 (9月公開予定だったもの)

ディレクターチーム

企画ディレクター (現代アート担当) / 統括ディレクター
天野 太郎

企画ディレクター (メディアアート担当)
アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシエツカ

コミュニケーションデザインディレクター
田村 かのこ

Team of Directors

Taro Amano
Curatorial Director of Contemporary Art
/Director in Chief

Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka
Curatorial Director of Media Art

Kanoko Tamura
Director of Communication Design

キュレーター

本郷新記念札幌彫刻美術館担当
岩崎 直人*

アートメディエーション担当
マグダレナ・クレイス

モエレ沼公園担当
宮井 和美

北海道立近代美術館・mima 北海道立三岸好太郎美術館担当
中村 聖司

札幌芸術の森担当
佐藤 康平

Curators

Naoto Iwasaki*
Hongo Shin Memorial Museum of Sculpture, Sapporo

Magdalena Kreis
Art Mediation

Kazumi Miyai
Moerenuma Park

Seiji Nakamura
Hokkaido Museum of Modern Art &
Migishi Kotaro Museum of Art, Hokkaido (mima)

Kohei Sato
Sapporo Art Park

キュレトリアルアドバイザー

上遠野 敏

ヨアシャ・クルイサ

草原 真知子*

馬 定延*

中村 絵美*

アナ・オルフェスカ*

Curatorial Advisors

Satoshi Katono

Joasia Krysa

Machiko Kusahara*

Jung-Yeon Ma*

Emi Nakamura*

Anna Olszewska*

アイヌ文化コーディネーター

マユンキキ

Ainu Culture Coordinator

Mayunkiki

アートディレクター&デザイナー

ワビスabi

Graphic Designer

Wabisabi

アドバイザリーボード

ヴィオレッタ・クトゥルバシス=クラジュースカ

アンソニー・シェルトン

吉岡 洋

Advisory Board

Violetta Kutlubasis-Krajewska

Anthony Shelton

Hiroshi Yoshioka